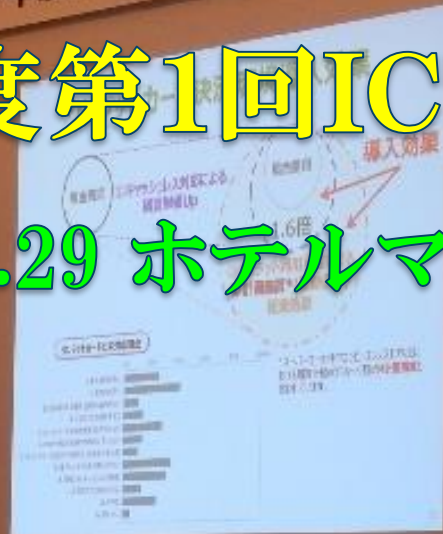


# 佐賀県高度情報化推進協議会

## 平成30年度第1回ICT利活用講演会

(H30.5.29 ホテルマリタール・創世)



演題 「第1次産業革命と大分県地域産業の戦略」  
講師 藤野 直明氏  
野村総合研究所 主席研究員

「社会的実現に向けて」  
本研究会 事務局

### アンケート結果・報告

2018.05.29

【日時】 平成30年5月29日(火) 14:30～17:05

【会場】 ホテルマリターレ創世 4階 グランデピアツァ  
(佐賀市神野東2-5-15)

## 【講演会内容】

- ・講演Ⅰ 14:30～15:15  
演題 キャッシュレス社会の実現に向けて  
講師 本屋敷 賢治 氏  
(三井住友カード株式会社公共・金融法人営業部長兼地域振興室長)
- ・講演Ⅱ 15:25～17:05  
演題 第4次産業革命と九州地域産業の戦略  
講師 藤野 直明 氏(野村総合研究所主席研究員)

## 【参加者人数】

高情協会員82人  
+一般参加者18人  
=総計100人

## 【アンケート回答数】

68人  
(回収率 68%)



# アンケート用紙(表・上半分)

本日は、第1回ICT利活用講演会に御参加いただきありがとうございました。

お手数ですが、下記のアンケートに御協力ください。

【回答方法】 ⇒ □の中にチェック(☑)をお願いします。

## 問1 所属先(いずれか一つ)

企業【経営者】

企業【従業員】

団体・NPO

大学・専門学校【教員】

大学・専門学校【学生】

官公庁

その他( )

## 問2 今回の講演はいかがでしたか？

講演I キャッシュレス社会の実現に向けて(本屋敷氏)

### ① 講演時間

長い

すこし長い

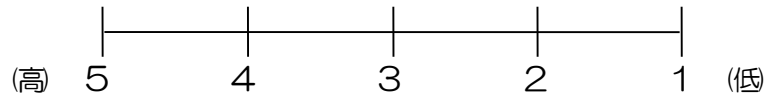
ちょうどよい

すこし短い

短い

### ② 講演内容の満足度(当てはまる数字に○をつけてください。)

<満足度>



(そう思われた理由を教えてください)

# アンケート用紙(表・下半分)

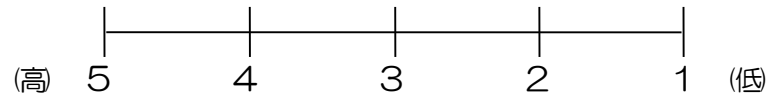
講演Ⅱ 第4次産業革命と九州地域産業の戦略(藤野氏)

① 講演時間

長い    すこし長い    ちょうどよい    すこし短い    短い

② 講演内容の満足度(当てはまる数字に○をつけてください。)

<満足度>



(そう思われた理由を教えてください)

裏に続きます

# アンケート用紙(裏)

**問3** 今後、どのようなテーマに興味がおありですか？(複数回答可)

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 企業・団体内における情報セキュリティ | <input type="checkbox"/> 個人的な利活用における情報セキュリティ |
| <input type="checkbox"/> クラウドコンピューティング      | <input type="checkbox"/> IoT                 |
| <input type="checkbox"/> ビッグデータ             | <input type="checkbox"/> オープンデータ             |
| <input type="checkbox"/> O2O、オムニチャネル        | <input type="checkbox"/> マイナンバー制度            |
| <input type="checkbox"/> AI (人工知能)          | <input type="checkbox"/> テレワーク               |
| <input type="checkbox"/> ブロックチェーン           | <input type="checkbox"/> オープンソースソフトウェア       |
| <input type="checkbox"/> 最先端の情報機器 (         | ) ←具体的な機器があれば御記入ください。                        |
| <input type="checkbox"/> その他 (              | )  |

**問4** 講師に対する御感想がございましたら御記入ください。

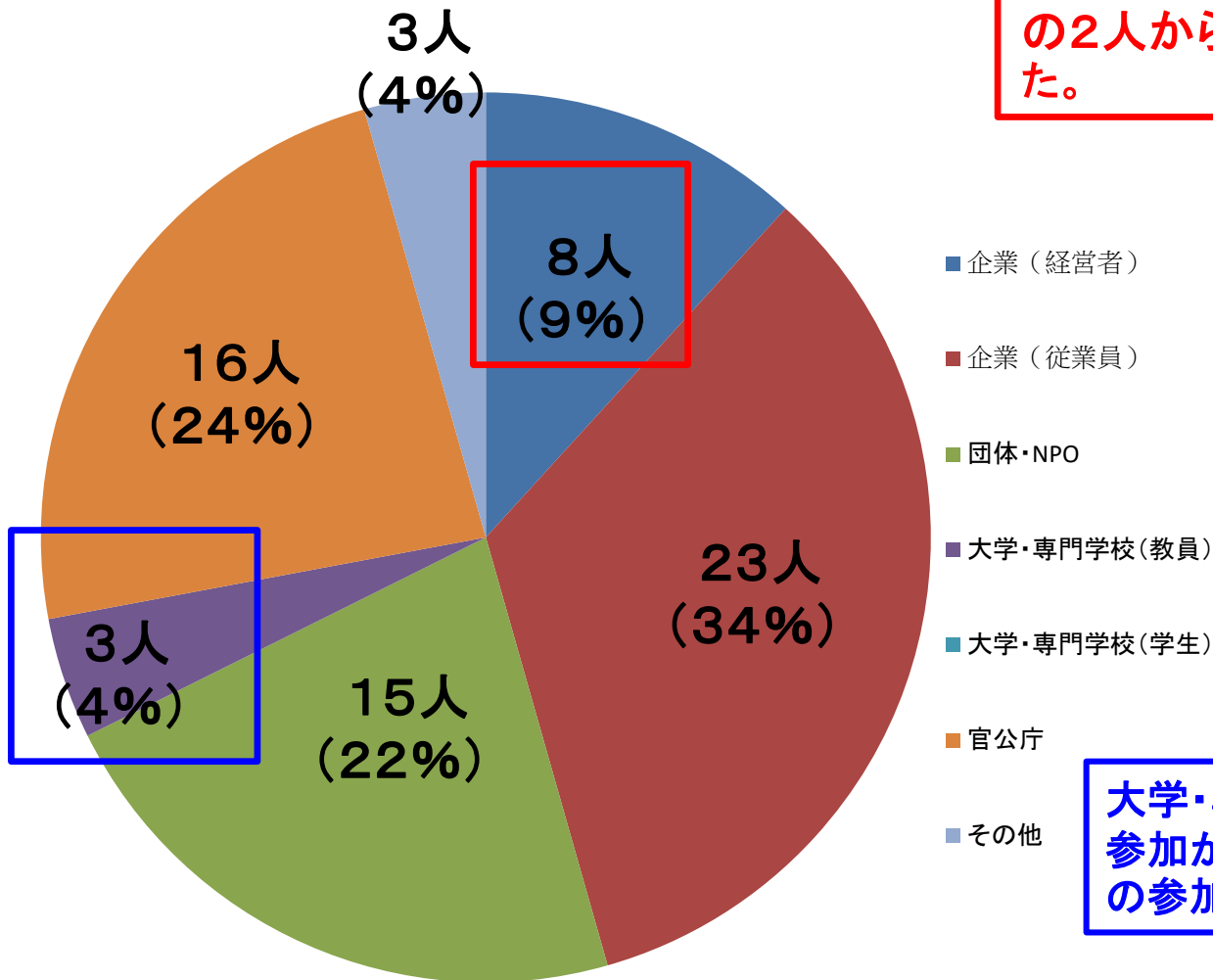
御協力、ありがとうございました。

御回答いただきました内容は、今後の講演会の参考にさせていただきます。

御記入いただきました本アンケートは、席上に置いたままでお願いします。

# アンケート集計結果

## 問1 所属先



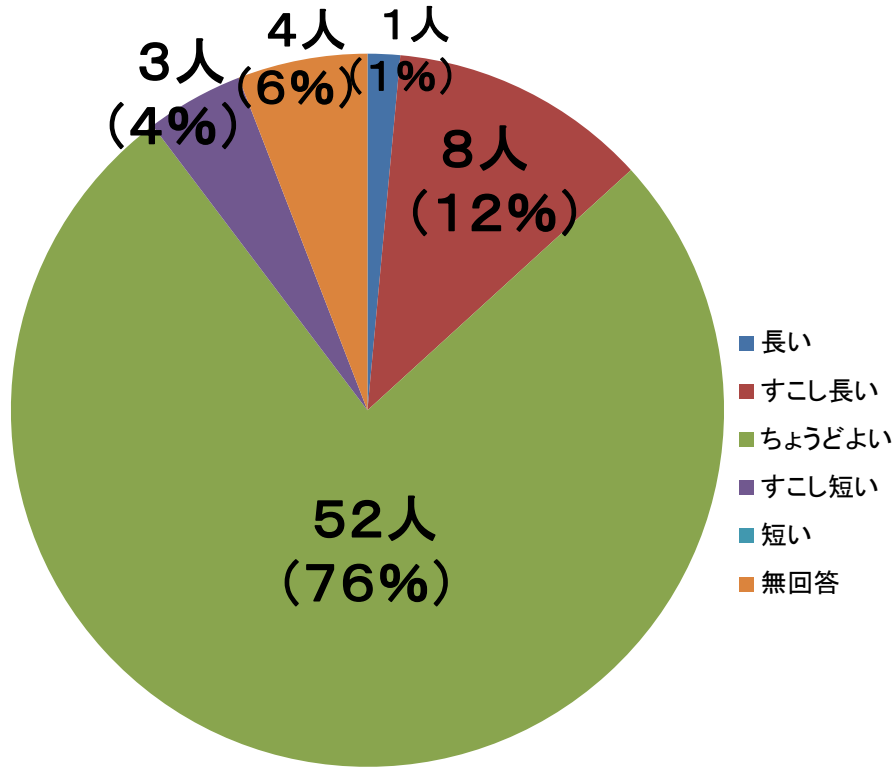
企業（経営者）の参加が、昨年の2人から今回は8人と増加した。

大学・専門学校については、教員の参加が昨年に比べて減少し、学生の参加はなかった。

# アンケート集計結果

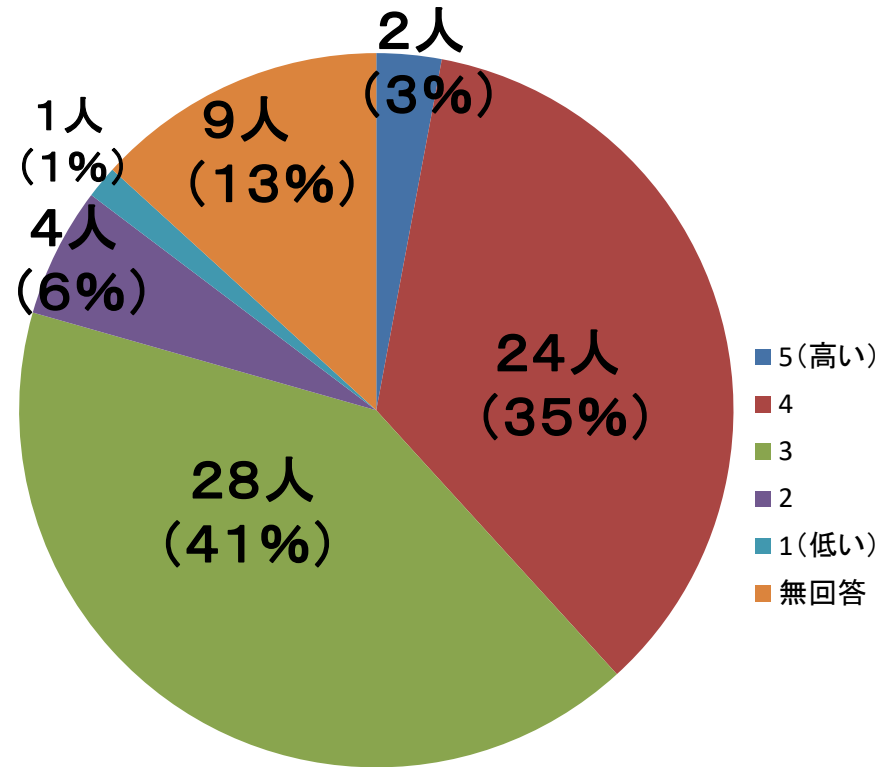
## キャッシュレス社会の実現に向けて

### 問2① 講演時間



76%の参加者から「ちょうどよい」という回答を得られた。「長い」「少し長い」と感じられた参加者が13%いた。

### 問2② 講演内容満足度

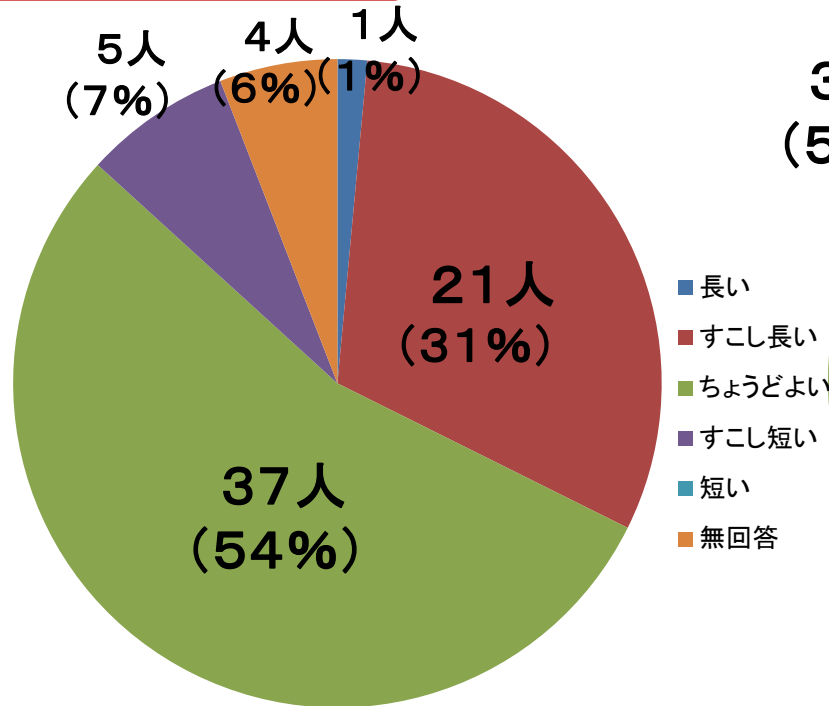


38%の参加者に高い満足度(評価5又は4)をもってもらった。41%の参加者が満足度3であった。

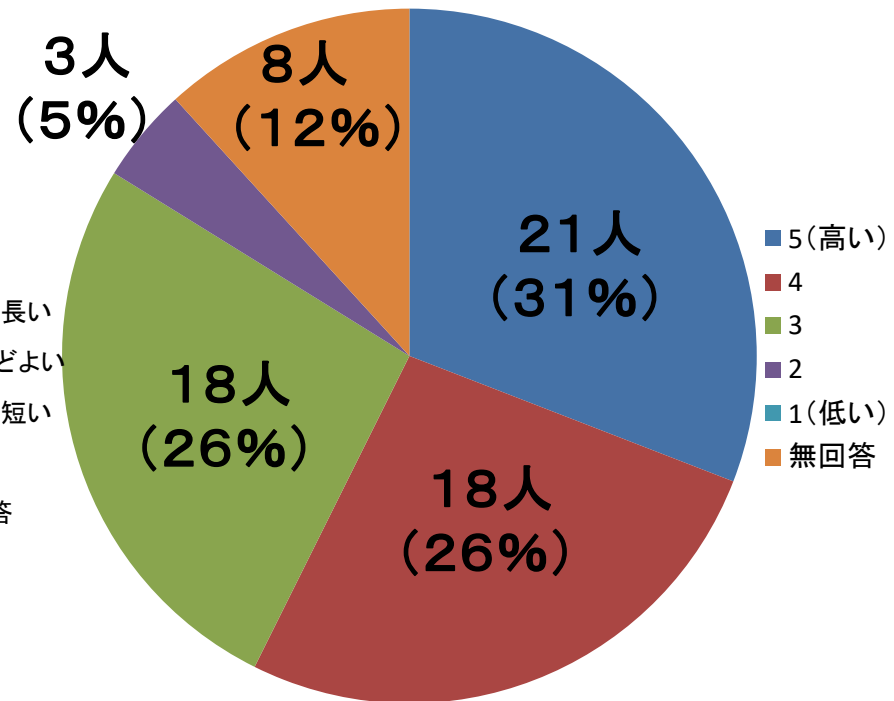
# アンケート集計結果

## 第4次産業革命と九州地域産業の戦略

### 問2① 講演時間



### 問2② 講演内容満足度



54%の参加者から「ちょうどよい」という回答を得られた。「長い」「少し長い」と感じられた参加者が32%いた。

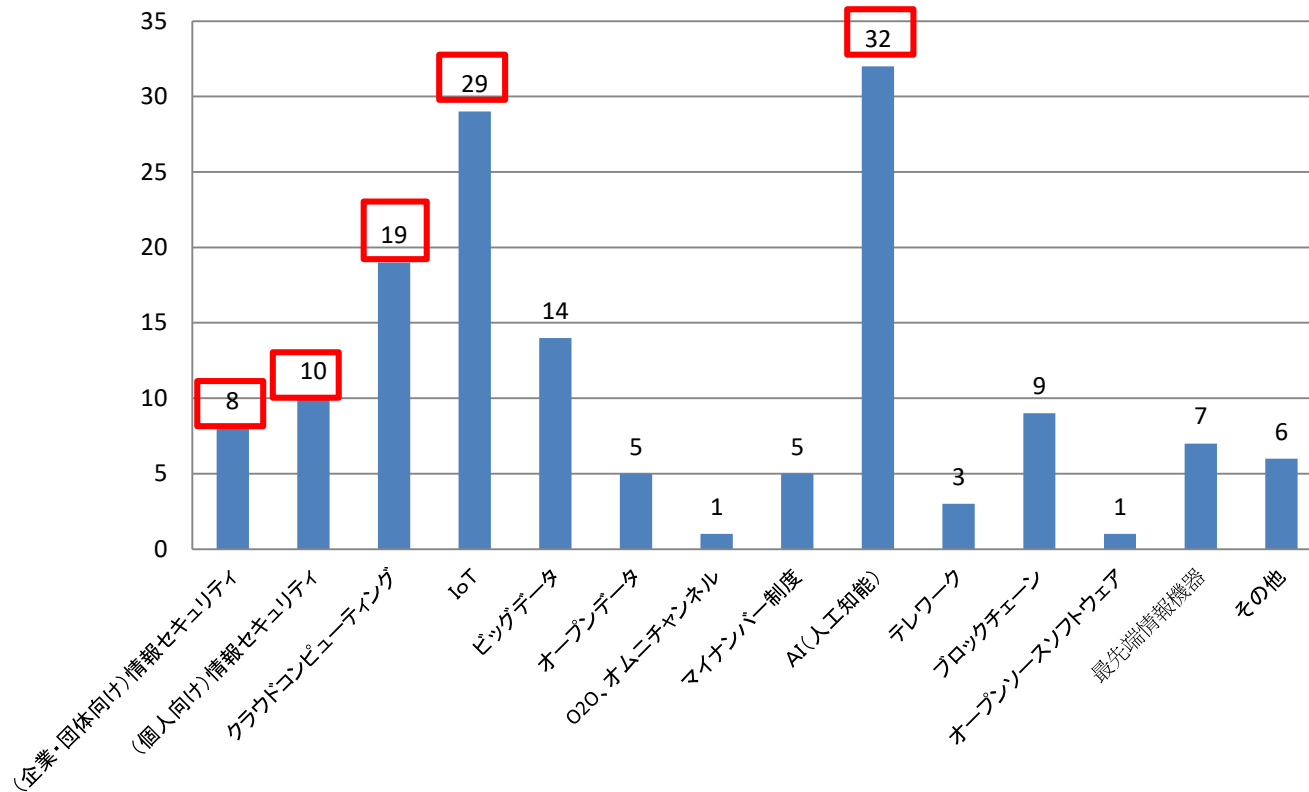
57%の参加者に高い満足度(評価5又は4)をもってもらった。26%の参加者が満足度3であった。



# アンケート集計結果

問3 今後、どのようなテーマに興味がありますか。(複数回答可)

問3 興味のあるテーマ



今回も相変わらず「IoT」「AI(人工知能)」が高い数値を示している。「情報セキュリティ」が企業・個人向けともに減少した。また「クラウドコンピューティング」への関心が高まっている。

# アンケート集計結果

問4 講師に対する御感想がございましたら御記入ください。

所属先	感想
企業 (従業員)	●最先端の情報、動向にふれることができ大変有意義でした。
団体・ NPO	●専門的過ぎて理解できなかった。 ●現実の世界が広がった気がしました。
官公庁	●最新の動向を知ることができ、大変参考になった。 ●興味深い話が聞けました。日本が遅れている。ヤバイ状況を日本の企業が挽回する力があるかを聞いてみたいと思いました。

問2補足 講演内容の満足度の理由を御記入ください。

## キャッシュレス社会の実現に向けて

所属先	講演内容満足度の理由
企業 (経営者)	<ul style="list-style-type: none"><li>● キャッシュレスの動画が興味深く、数年後には佐賀でも実現しそうだった。</li><li>● 佐賀には使う場所が少ない。</li><li>● 今後のキャッシュレス時代に向けて利用推進していかなければならないことについて大枠で把握できた。事業者に必要なものを、もう少し具体的に説明していただければと感じた。</li></ul>
企業 (従業員)	<ul style="list-style-type: none"><li>● スマートフォンを使いこなせるか心配。</li><li>● 世界的流れからすると日本は非常に遅れている事を痛感しました。</li><li>● 最低決済のそれぞれの特徴(セキュリティ面、導入しやすさ等)がもっと聞きたかった。</li><li>● ICTの必要性が早急に必要な世の中と思わない(キャッシュレス分野においてのみ)。他のICTは早急に必要。キャッシュレスは2050年問題に向けて今後じっくり考えたい。ただ、佐賀への訪日客、若年層の流入キャッシュによる犯罪率が増加すれば早急に必要だと思う。</li></ul>

# アンケート集計結果

問2補足 講演内容の満足度の理由を御記入ください。

所属先	講演内容満足度の理由
団体・NPO	<ul style="list-style-type: none"><li>● もう少し詳しく知りたい。</li><li>● 最新の決済システムを知ることが出来て良かった。</li><li>● キャッシュレスの進展に伴う社会環境の変化に興味深かった。</li><li>● 確実にキャッシュレス社会に移行しているが、キャッシュレス社会のメリット・デメリットを具体的に知りたい。</li><li>● キャッシュレス社会化の意識を改めて感じました。</li><li>● キャッシュレスには興味がありましたが身近な話題を取り入れて、わかりやすく話してもらいたかった。</li><li>● キャッシュレスを全ての世代に浸透させるには地方はまだ時間がかかると思う。学校教育→年配者・高齢者は地方であればあるほど大変。反対ではないが交通含めインフラが整っていない佐賀にすぐ浸透するかは不安。利用者側の利便性だけでなく提供する側(店舗や会社など)の視点や現状をしっかりと分析すべき。</li></ul>
官公庁	<ul style="list-style-type: none"><li>● キャッシュレスの現状と今後の動きなど判りやすく説明されて良かった。</li><li>● ここ2～3年の間で大きく進展するのが確実なトレンドな内容であった。</li><li>● 最新の情勢を知ることができたため。</li><li>● 最新のキャッシュレス化の動きが判った。キャッシュレスの環境が広がることを進めていくことが重要と再認識した。</li></ul>

# アンケート集計結果

問2補足 講演内容の満足度の理由を御記入ください。

所属先	講演内容満足度の理由
官公庁	<ul style="list-style-type: none"><li>● 非常に興味深い内容でした。これからの佐賀の産業を導いていく方向性を示してもらった気がします。</li><li>● 現状・技術の紹介からそれを普及させる方策、他県の好事例を聞いたかった。高情協としてキャッシュレスを広めていくためにも、そのヒントに繋がる話があるべきではないか。</li><li>● キャッシュレスになることで無計画な購買に繋がることを知ることができた。</li><li>● 情報を紹介されたにすぎない感じがした。</li></ul>

問2補足 講演内容の満足度の理由を御記入ください。

## 第4次産業革命と九州地域産業の戦略

所属先	講演内容満足度の理由
企業 (経営者)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 製造業で同じ課題を検討しているため</li><li>● 新しい切り口を知る事ができ、迷っていたシステムの導入を、やはりやるべきだと確信が持てた。</li><li>● 自ら調査していかないとダメだということがわかりました。少し資料があった方が助かります。</li></ul>
企業 (従業員)	<ul style="list-style-type: none"><li>● グローバル化する世界で日本企業方式は非常に遅れていると危機感を感じた。従来のキーデバイスを主体としたメーカー一貴方式では今後スピード化が更に上がる世界においては非常に厳しい状況と理解できた。日本人は昔みたいに、もっと世界を見るべき時代に戻ったと思う。</li><li>● 製造業のみならず、世界のスタンダードを知りたくなった。</li><li>● 聞きなれない用語、概念が多く、多くは理解できなかった。</li><li>● 10年後仕事のやり方が変わっていることが想像できた。</li><li>● 九州の中で活躍されている企業等知る事ができた。各企業にとってのITベンダーの役割を再認識した。</li><li>● エレベーターメンテの地方が良かった。</li></ul>

# アンケート集計結果

問2補足 講演内容の満足度の理由を御記入ください。

所属先	講演内容満足度の理由
団体・NPO	<ul style="list-style-type: none"><li>● 第4次産業革命の本質を知ることが出来た。</li><li>● 匠化の危険性、グローバルスタンダードの必要性が認識できた。</li><li>● プロジェクタートラブルの際はもう少し早く対応して欲しかった。</li><li>● 難しすぎた。</li><li>● 内容が専門的で難しかった。</li><li>● 難しい。</li></ul>
大学・専門学校（教員）	<ul style="list-style-type: none"><li>● 実際の現場での話を元にされていて、とても情報量の多い話でした。</li></ul>
官公庁	<ul style="list-style-type: none"><li>● 非常に興味深い内容でした。これからの佐賀の産業を導いていく方向性を示してもらった気がします。</li><li>● 報道されない話が聞けて非常に良かった。</li><li>● 知らない世界、面白い話だった。勉強は必要な分野。しかし、話をもう少し砕いて説明して欲しい。</li><li>● 有意義でしたが、少し難しい内容でした。</li><li>● 専門的でかなりコアな内容だったが、情報を取りにいく必要性を感じる内容だった。</li></ul>

# アンケート集計結果

問2補足 講演内容の満足度の理由を御記入ください。

所属先	講演内容満足度の理由
官公庁	<ul style="list-style-type: none"><li>● 旬な話題であるため。</li><li>● 詳細な現状と事例の説明で参考になったが、少し分量が多いように感じた。</li><li>● 内容が難しい</li></ul>